ARKANOID II™

取扱説明書(とりあつかいせつめいしょ)

NIDECOM

このたびはニデコMSX2ソフト
「アルカノイドII」をお買い上げいただきまして、
誠にありがとうございました。

ご使用の前に取り扱い方、使用上の注意など、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用下さい。
なお、この「取扱説明書」は大切に保管して下さい。

目次

使用上の注意

- カートリッジ交換時には、必ず電源を切って下さい。
- 強いショックを与えたり、分解したりしないで下さい。
- 端子部に触れたり、水にぬらさない様にして下さい。
- 極端な温度条件下での使用や保管はおやめ下さい。

操作の方法

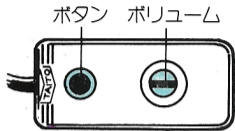
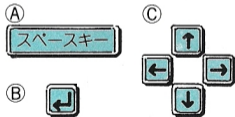
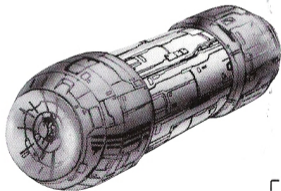
- 電源を入れるとタイトル及びデモ画面が表示されます。
- 専用コントローラーのボタン又は、スペースキーで、ゲームスタートです。

㊟
- MSX本体のPORT入力に専用コントローラー等がつないである場合は、本体のキーボードでのプレイは出来ません。
- 本体コントローラーでのプレイ方法は→←（VSモード時↑↓にて上下移動）ボタンの左右でプレイヤーの移動、スペースキーでボール又はレーザーの発射が出来ます。

専用コントローラーの使用法

- ボリューム……プレイヤーの移動。(左右2方向。
  VSモード時上下2方向)
- ボタン…………ボール、レーザー砲の発射。

本体コントローラーの使用法

Ⓐスペースキー……レーザー砲及び弾の発射。
　　　　　　　　モードセレクト決定。
Ⓑリターンキー……エディット時エリア変え。
Ⓒ十字キー…………モードセレクト。
　　　　　　　　カーソル移動。
　　　　　　　　バウス移動。

時間は流れ……
次元要塞「DOH(ディー・オー・エイチ)」復活!
巨船「XORG(ゾーグ)」に巣喰い、
次元を越えて宇宙に舞い降りた。
アルカノイド型巨船
「MIXTEC(ミシュテカ)」は
先制スペースクラフト
「VAUS II(バウスII)」を
「XORG」に向け発進させた……!

遊び方

- スペースクラフト「バウス」(プレイヤー)を操作して、エナジーボールでスペースウォール(ブロック)をすべて破壊して下さい。
- スペースウォールは、ノーマルの他に、耐久性のあるハードウォール(銀色)、破壊不可能のイモータリティウォール(金色)、耐久性があり破壊しても数秒後に復活するリバイバルウォール(白銀)、左右に同速度で移動するムービングウォールがあります。

ノーマルウォール得点表								
配色	白	オレンジ	水色	黄緑	赤	青	ピンク	黄
得点	50PTS	60PTS	70PTS	80PTS	90PTS	100PTS	110PTS	120PTS

ハードウォール耐久表	
1ラウンド～8ラウンド	エナジーボールを2回命中させると破壊
9ラウンド～16ラウンド	エナジーボールを3回命中させると破壊
18ラウンド～25ラウンド	エナジーボールを4回命中させると破壊
26ラウンド～33ラウンド	エナジーボールを5回命中させると破壊

- ラウンド1の前にラウンド0があります。
- 進行ラウンド34ラウンド構成で、内30ラウンドにはR面とL面があり、全部で64ラウンドあります。
- ラウンド17とファイナルラウンド(ラウンド34)はBOSS面になっています。このラウンドは巨大キャラクターに、エナジーボールを規定回数当ててクリアします。

「アルカノイドⅠ」のモアイの復讐からこのゲームは始まる。

ラウンド0「DOH(モアイ)」

エナジーボールを16回命中させると「DOH」は崩れ落ちます。(1000pts)

ラウンド17　大BOSS

255発命中させるか、開いた口の中にエナジーボールを打ち込むとクリア。(1000pts)

ファイナルラウンド(ラウンド34)

画面に「DOH」が登場。エナジーボールを16発命中させると「DOH」は消滅します。(1000pts) 変わって大BOSSが再登場。大BOSSは5本の触手を持ち、エナジーボールの当たった触手は、弾となってバウスを攻撃します。本体にエナジーボールを8発打ち込むと、ラウンドクリアとなります。

大BOSS

DŌH
(モアイ)

アイテムを取ってパワーアップ!!

●スペースウォールの中には、パワーアイテムが隠されている場合があり、取るとパワーアップします。アイテムによって効力が違います。

S	スピードダウン。エナジーボールのスピードが遅くなる。
C	キャッチ。エナジーボールをキャッチすることが出来る。ボタンで発射。
I	イリュージョン。バウスの幻影でもボールを返すことができる。
T	ツゥイン。バウスが２機に分裂する。
R	リダクション。バウスが縮み、その間の得点が２倍になる。
L	レーザー。ボタンを押せ！レーザービームで敵を破壊。
B	ブレイク。左右に開いた出口から脱出せよ！　ラウンドクリア。

P プレイヤーエクステンド。バウスが1機追加される。

M メガボール。エナジーボールがすべてのウォールを破壊して突き進む。

E エキスパンド。バウスの長さが延びる。

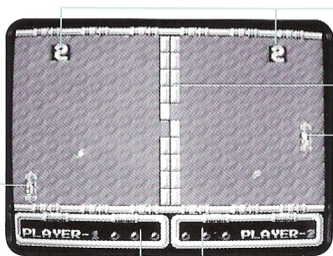
D ディスラプション。エナジーボールが8個に分裂する。

N ニューディスラプション。エナジーボールが画面上、常に3個に保たれる。

ワンポイントアドバイス

アイテムは状況を判断して取れ！

別のアイテムを取ると、前のアイテムの効力がなくなってしまうので、やみくもにアイテムを取らないこと。状況によって有利になるアイテム、不利になるアイテムがあるので要注意。

このゲームはメインゲームとは異ったフィーチャーにより構成された対戦モードです。

モードセレクト画面にてVSCOMP(1PVS COM)又はVS FRIEND(1PVS2P)のどちらかを、↑↓キーにてカーソルを移動させ、スペースキーにて選択します。
スペースキーを押すと同時にゲームはスタートします。ゲームは全部で５ラウンドあり、先に３ラウンドとった者が勝ちとなります。

〈ルール〉

持ち弾は各３コあります。自分の弾を敵エリアへ送り込み、なお敵の弾をミスせずはね返し自分の持ち弾が０、敵の持ち弾が６となるとラウンド勝ちになります。

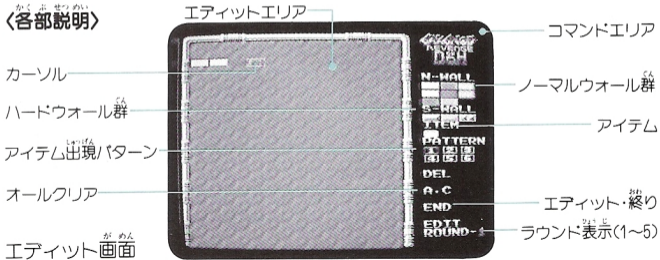
〈コントロールキーと専用コントローラの組み合わせ〉

VS COMP……●専用コントローラをPORT1へ差し込む。
VS FRIEND……●(1P)専用コントローラをPORT1へ、(2P)キーボード↑↓とスペースキー、又は(1P)専用コントローラをPORT1、(2P)もう1つの専用コントローラをPORT2へ差し込む。

エディットモード

この機能は自由にプレイ面が作成出来、それをプレイする事はもちろん、そのデータを外部テープレコーダを使用する事によってSAVE、ROADが出来るものです。

〈各部説明〉

エディット画面

(ノーマルウォール群)バウスが1回当たると消えるウォール。
(ハードウォール群)左よりハードウォール、イモータリティウォール、リバイバルウォール。(遊び方の項参照)
(ITEM)ウォールのある所に設定が可能で、それにエナジーボールが当たるとアイテムが出現します。
(PATTERN)13種のアイテムへの変化のパターンが設定出来ます。

〈方法〉

①ゲームモードセレクト画面で、⇧⇩キーにてカーソルをエディットに移動させ、スペースキーを押します。
②次に同じくエディットモードセレクト画面で、画面を創るのが(EDIT)、創った画面でプレイするのか(PLAY)、(SAVE)するか(ROAD)の4つより⇧⇩キーを使いカーソルを移動させ、スペースキーを押し選択します。

エディットラウンド
セレクト画面

〈EDIT〉

始め右画面にカーソル(PUT)が点滅しています。カーソルを↑↓←→で移動させ、任意の所でスペースキーを押し、エディットしたいブロック、アイテム等を決め、リターンキーを押すとそのカーソルは左のエディットエリアへ移動します。↑↓←→キーにて描きたい所へカーソルを移動させ、スペースキーにて決定となります。これをくり返し好きな画面を作成します。

㊟アイテムはウォールの上にかさねて設定し（アイテムキャラがかさなる)、アイテムパターンは更にその上にかさねて描きます。

〈DEL〉

１度描いたウォールを消すとき、この位置にカーソルを置きスペースキーを押してカーソルをPUT からDELへ変え、エディットエリアにて消したいウォール上でスペースキーを押すと、そのウォールは消えます。
この時、設定されているアイテム及びそのパターンキーも全て消えます。

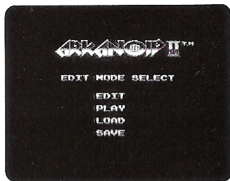
〈A·C〉

エディットエリアに描いたすべてのウォールが消えます。

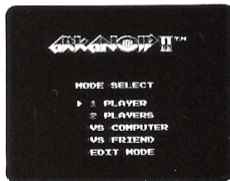
〈END〉

エディット作業が終った時、この位置にカーソルを置きスペースキーを押します。するとEDIT ROWND SELECTの画面になり、今描いたラウンドの色が変わります。続けてエディットする時は、他のラウンドへカーソルを↑↓で移動させ、スペースキーを押し同じ作業をします。
エディットが全て終了したらEDIT ROWND SELECT画面でカーソルをENDへ移動させ、スペースキーを押します。

〈PLAY〉

エディットモードセレクト画面にてPLAY を 選択すると、今まで描いたROWNDを、描いていないROWNDを飛ばしラウンド1～5まで続けてプレイされます。

エディットモードセレクト画面

〈SAVE〉

あらかじめテープレコーダーにカセットをセットし、本体と接続し、録音状態にします。そしてエディットモードセレクト画面にてSAVEを選択すると画面にはNOW SAVINGと表示され、すぐにSAVEが始まります。

ゲームモードセレクト画面

〈ROAD〉

あらかじめSAVEされているテープをカセットレコーダーにセットし、本体へ接続。テープを再生しSAVEと同様エディットモードセレクト画面にてROADを選択すると、画面にNOW ROADIN-Gと表示されます。ROADが終了するとエディットモードセレクト画面へ戻ります。

〈注意〉

SAVE、ROAD時のデータエラーは検出されませんが、暴走等の誤動作はエラーと検出されます。又テープレコーダーの音量の高低においてもエラーと検出しませんので、あらかじめ音量は7～8位にセットして下さい。なおデータに飛びがあってもデータエラーにはならず、ブロックのレイアウトが狂ってしまいますのでご注意下さい。

もし画面がおかしい時などは、今一度始めからやり直して下さい。

フィナーレ

MSX2ソフト「アルカノイドII」に対するファンレター、応援、おたよりは……

東京都千代田区外神田1丁目3番7号〒101

㈱ニデコ・MSX2ソフト「アルカノイドII」係まで

※住所、氏名、年令、電話番号も忘れずにお願いします。

NIDECOM

for Better Computer-Living SOFT

東京都千代田区神田1丁目3番7号 〒101 ☎03(251)8061㈹